

ダンゴムシの成長と脱皮の関係

六甲アイランド高等学校 総合科学系20期19班



Method1 飼育環境

ダンゴムシは校内で採集。
湿らしたろ紙を敷き、虫かごからタッパーでの飼育に変更。餌には金魚の餌と乾燥したウメノキゴケを与える。



餌を食べているダンゴムシ

Result1

ろ紙を湿らせて敷き、タッパー飼育にすることで、継続して湿気が保たれた。金魚の餌、乾燥したウメノキゴケ共に食いつきがよかった。

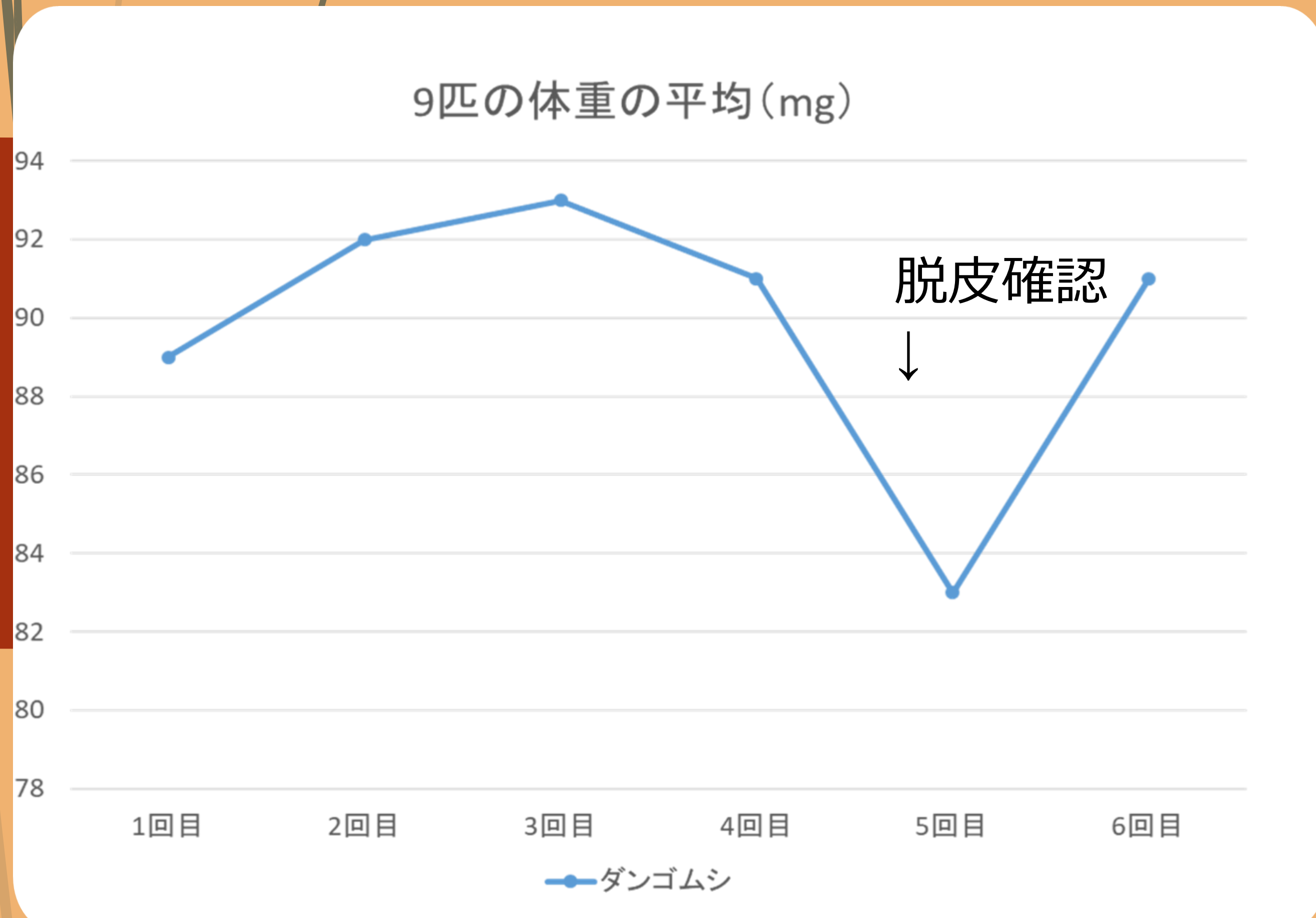
Method2 体重測定

一匹ずつ体重を測り、全体の平均をとる。
グラフに表す。



Result2

6日間量った結果、5日だけ体重が下がった。



Introduction

ダンゴムシの成長と脱皮の関係を研究している。ダンゴムシの仲間は、メスが脱皮するときに交尾する。この時の脱皮は、生殖脱皮と呼ばれ、メスの体を子育てモードに切り替える役割があるとわかっている。ダンゴムシの行動などは研究されているが、成長速度と脱皮の頻度は研究されていないので明らかにしようと思った。また、ダンゴムシが脱皮する直前に体重が減少するという仮説を立てた。

Method3 観察

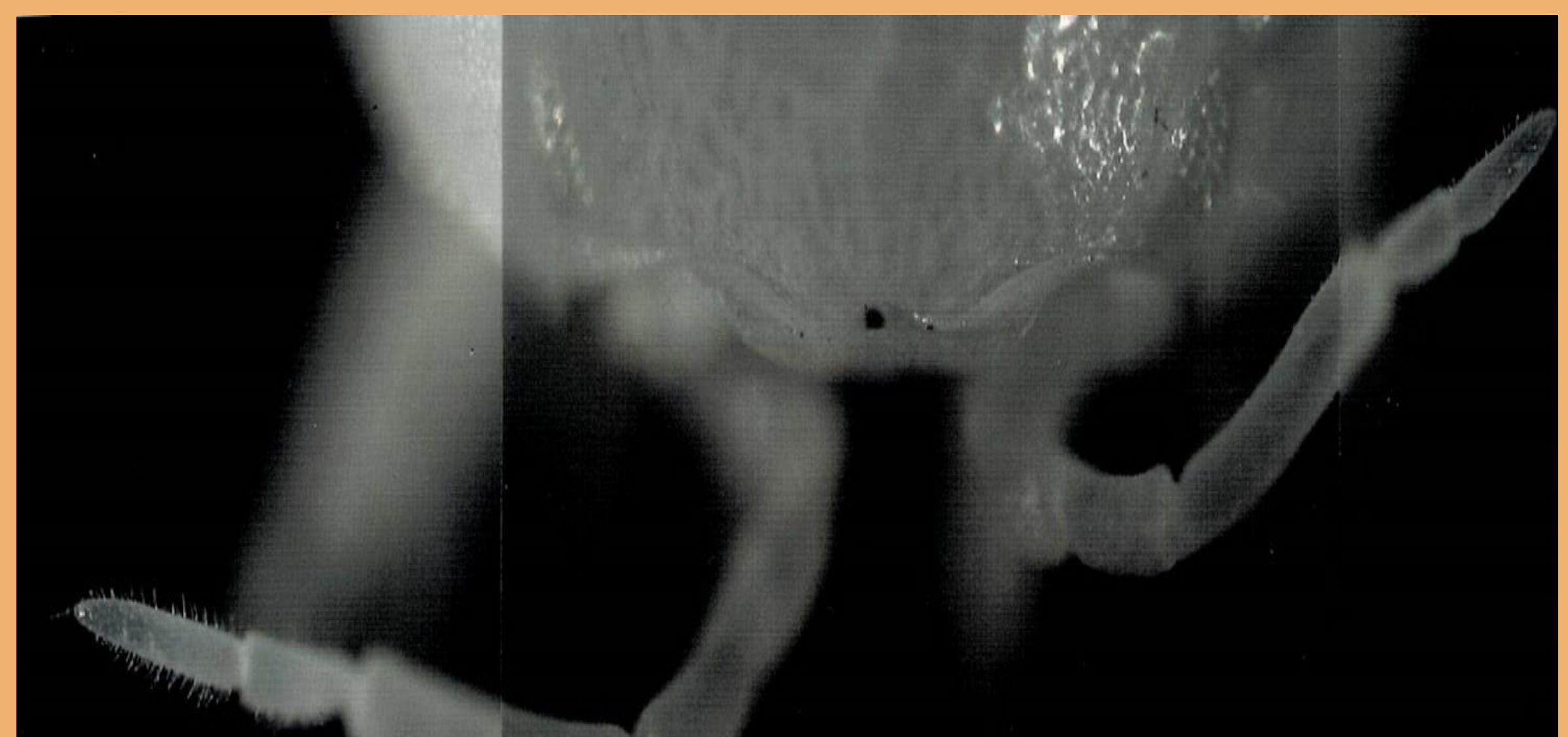
脱皮を確認した後、脱皮殻をすぐに回収し、観察する。



脱皮しているダンゴムシ

Result3

ダンゴムシは細かい毛まで一緒に脱皮している事が分かった。



ダンゴムシの脱皮殻

Discussion

タッパー飼育で長期間の飼育が可能になった。
脱皮と体重の増減は確認できたが、仮説については分からなかった。

References

<https://lifepurasu.com/mushi/dangomushi.html>

<http://dango64jp.starrypages.net/seitai.html>